

2025年3月7日

株式会社グレイスグループ

株式会社コールドクター

おかびファーマシーシステム株式会社

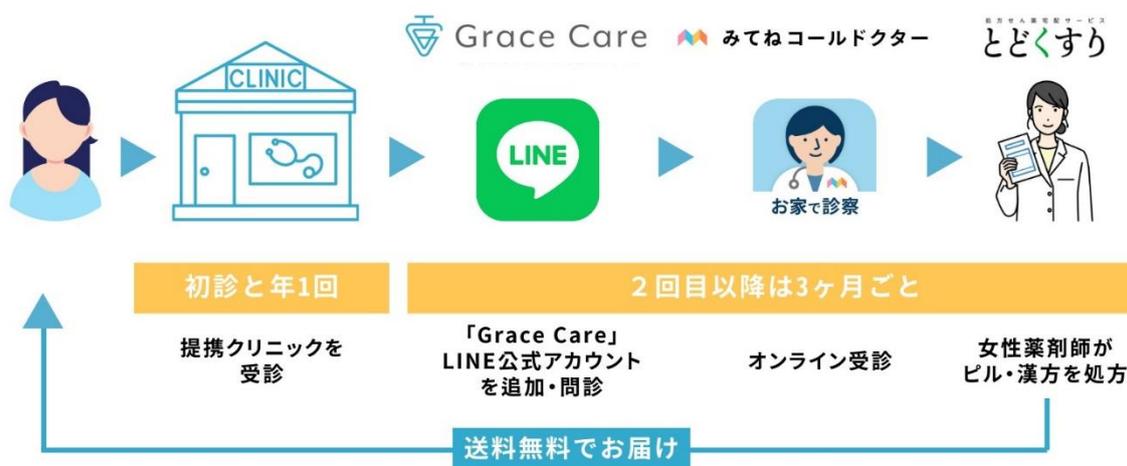
グレイスグループ・コールドクター・おかびファーマシー、
ハイブリッド診療により保険適用ピル・漢方の処方と無料配送を行う
「婦人科ダイレクト」を共同開発
対面診療とオンライン診療の組み合わせで女性の健康課題を解決

株式会社グレイスグループ(東京都渋谷区、代表取締役 CEO 勝見祐幸、以下 グレイスグループ)、株式会社コールドクター(東京都渋谷区、代表取締役社長:合田武広、以下 コールドクター)、TOPPANホールディングスのグループ会社であるおかびファーマシーシステム株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役:倉重 達一郎、以下 おかびファーマシー)の3社は、対面とオンラインを組み合わせたハイブリッド診療で、保険適用のピル・漢方の処方と無料配送を行う企業向けサービス「婦人科ダイレクト」(以下 本サービス)を共同開発し、2025年4月1日(火)から提供開始します。

本サービスは、企業に対し女性従業員向けの福利厚生の施策として提供するものです。初診及び年1回以上の提携クリニックでの対面受診を必須としながら、3ヶ月毎の診療をオンラインで受診可能としています。症状がある方の保険診療を前提とし、ピル・漢方は保険適用の薬剤を処方します。オンライン診療はグレイスグループの提供するLINE公式アカウント「Grace Care」にて申込後、コールドクターの「みてねコールドクター」にて受診、おかびファーマシーの「とどくすり」にて薬の無料自宅配送が可能です。

これにより、受診ハードルを下げながら安心してピル・漢方の服用が続けられる体制を3社で協業して提供します。

保険適用のピル・漢方をオンラインで処方
婦人科ダイレクト



なお本サービスは、2024年12月にスタートした東京都による社会課題解決型スタートアップ支援事業「Tokyo Co-inNovators」(※1)の第1期コンセプト検証に採択されていますが、今後、社会課題の解決に向けて共にコンセプト検証に取り組む企業や提携する婦人科クリニックを、東京都だけでなく、全国から幅広く募集します。

■ 社会的背景

女性特有の健康課題が社会に与える経済損失は年間 3.4 兆円(※2)に上ると試算されていますが、特に月経随伴症や更年期症状に関しては、症状があっても婦人科を受診しない女性が多く存在しています。

一方、オンラインピルサービスの普及により、20代では3割以上(※3)の方が低用量ピルを服用するなど、若い世代を中心に低用量ピルの服用率が上昇していますが、婦人科専門医による対面診療で必要な検査を受けない場合、重篤な疾患が見逃されるリスクがあります。

これらの課題に対し、3社は対面とオンラインを組み合わせたハイブリッド診療で、保険適用のピル・漢方の処方と無料配送を行うサービスの提供を開始、症状の原因となっている疾患の早期発見・早期治療を促し、女性特有の健康課題の解決に寄与します。

■ 本サービスの特長

・対面とオンラインを組み合わせたハイブリッド診療

本サービス提携クリニックでの初診及び年1回以上の対面受診を必須としながら、3ヶ月毎の診療をコールドクターの「みてねコールドクター」にてオンラインで受診可能です。産婦人科専門医による定期的な診療によって、重大疾患の早期発見・治療に繋げながら、症状にあったピル・漢方の処方を実現します。

・ピル・漢方を「保険診療」で安心・便利に処方・配送

本サービスは、症状がある方の保険診療を前提とし、ピル・漢方は保険適用の薬剤を処方します。またおかぴファーマシーの「とどくすり」による女性薬剤師の服薬指導と薬の無料配送で、必要な薬剤を安心・便利に自宅に届けます。

・企業・婦人科クリニックの負担額ゼロで容易に導入が可能

本サービスは、福利厚生として企業の負担額ゼロ(健康保険による保険診療の費用負担除く)での導入が可能です。また対面診療を実施する婦人科クリニックに対しても、本サービスの提携先になることで、送客含めたサービス利用料を0円で提供します。サービス導入のハードルを下げ、女性特有の健康課題に関する企業の取り組みを支援します。

■ サービス概要

提供開始日:2025年4月1日(予定)

オンライン診療開始日:2025年7月1日(予定)

1年に1回以上の対面診療を必須としながらオンライン診療を組み合わせることで安全かつ便利に保険適用ピル・漢方の入手が可能なサービス

※ピルの服用がはじめての方または器質性月経困難症の方は、初回に1ヶ月分のみ処方し、対面で再受診後にオンライン診療可能となります

■ 各社の役割

- ・グレイスグループ:対面診療で保険適用ピル・漢方の処方をする全国の婦人科診療施設ネットワークの構築、企業・自治体等へのサービス導入の提案、LINE公式アカウント「Grace Care」の提供
- ・コールドクター:「みてねコールドクター」によるオンライン受診
- ・おかぴファーマシー:女性薬剤師による服薬指導、オンライン薬局サービス「とどくすり」による薬の無料配送

■ 市ヶ谷ウィメンズヘルス&ウェルネスクリニック院長 北村 邦夫 先生からのコメント

月経のある女性の約 30%が月経困難症との診断を受けることから(※4)、僕の眼の黒い間にわが国における OC/LEP(※5)を 30%まで普及させたいとの願いを実現すべく取り組んできました。しかし、2002 年以降 2 年毎に実施している全国調査「男女の生活と意識に関する調査」(※6)では、2016 年までの OC/LEP の使用者が 1.6%から 3.3%に過ぎなかったものが 2023 年には一挙に 12.3%に増加していました。これがオンラインピルサービスの普及と連動していることは間違いなさそうです。「婦人科は敷居が高い」と言われて久しくなりますが、OC/LEP の普及だけを考えると婦人科受診が多少の障害になっている可能性を否定できません。それならばと、今回「婦人科ダイレクト」の支援を決めました。従来のオンラインピルサービスの課題を踏まえ、必ず婦人科での受診を促し、その後は問題がなければオンラインサービスを提供するという理念に賛同したからです。

■ 丸の内の森レディースクリニック院長 宋 美玄 先生からのコメント

「婦人科ダイレクト」は、対面とオンライン診療を組み合わせ、保険適用のピル・漢方を安心して便利に継続できる画期的なサービスです。初診・年 1 回の対面診療を必須としつつ、3 ヶ月ごとにオンライン受診が可能のため、忙しい女性も無理なく利用できます。女性が自分の体について主体的に管理し、より健康で自分らしく活躍できる社会に寄与する本サービスを、産婦人科医として心から推薦します。

■ Inaba Clinic 院長 稲葉 可奈子 先生からのコメント

オンラインでの低用量ピル処方、女性にとってアクセス改善のメリットがある一方で、必要な検査が十分に受けられていなかったり、ちょっとした相談がしにくいというお声があるのも事実です。オンライン診療と対面診療とをうまく融合させ、女性にとってよりよい受診スタイルを提供するのが「婦人科ダイレクト」ではないかと期待します。

【株式会社グレイスグループについて】

株式会社グレイスグループは、「子供を持ちたいと願う一人でも多くの女性の夢がかなう未来の創出」をミッションに掲げ、女性の健康維持・向上をサポートするため、卵子凍結保管サービス「Grace Bank」、働く女性のための予防医療・不妊治療サービス「Grace Care」を提供しています。

株式会社グレイスグループ Web サイト URL:<https://gracebank.jp/>

【株式会社コールドクターについて】

株式会社コールドクターは、「IT と新しい力で医療をアップデートする」をミッションに掲げ、誰もが安心して適切な医療にアクセスでき、家族の健康や様々なお悩みに寄り添えるよう、24 時間 365 日自宅で医師の診察が受けられるオンライン診療アプリ『みてねコールドクター』を提供しています。

株式会社コールドクター Web サイト URL:<https://calldoctor.jp/>

【おかぴファーマシーシステム株式会社について】

おかぴファーマシーシステム株式会社は、凸版印刷(当時)の 100%子会社として 2019 年 10 月 1 日に設立されました。高齢化や生活スタイルの変化による子育て・介護への関り方の変化に合わせ、安全かつ便利にお薬を自宅に届けるサービスをはじめとして、医療のデジタルラグの架け橋となり、持続可能な医療の未来を創造することを目指しています。

おかぴファーマシーシステム株式会社 Web サイト URL:<https://okapi.co.jp/>

※1: 東京都 社会課題解決型スタートアップ支援事業「Tokyo Co-inNovators」

<https://shakaikadai.metro.tokyo.lg.jp/>

※2: 2024年2月 経済産業省「女性特有の健康課題による経済損失の試算と健康経営の必要性について」

※3: 「まるのうち保健室「働く女性ウェルネス白書 2022」」Copyright

三菱地所・ファムメディコ・神奈川県立保健福祉大学 All Rights Reserved.

※4: 山本宝「臨床と薬物治療」21(8):771-774(2002)

※5: 低用量ピル

※6: 一般社団法人 日本家族計画協会「第9回 男女の生活と意識に関する調査」(2023)

* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上

< 報道に関するお問い合わせ先 >

・TOPPAN ホールディングス株式会社 広報部

TEL: 03-3835-5636 / MAIL: kouhou@toppan.co.jp

・株式会社グレイスグループ

TEL: 03-6823-0862 / MAIL: pr@gracebank.jp

・株式会社コールドクター

TEL: 0120-897-146